

2 カリキュラムと 卒業要件

1. カリキュラムと卒業・修了要件.....	20
1-1. 大学院	20
1-2. 学部	21
2. 総合教育科目.....	22
2-1. 学習にあたって	22
2-2. カリキュラムマップ	23
2-3. 科目一覧	24
3. 学部共通専門教育科目.....	26
3-1. カリキュラムマップ	26
3-2. 科目一覧	27
4. 総合教育科目、学部共通専門教育科目における スクーリング科目.....	28
4-1. スクーリングコード/開講日程/申込一覧表 ...	28

1. カリキュラムと卒業・修了要件

1-1. 大学院

本専攻のカリキュラムは、専攻共通（特論・原論）、分野特論、演習科目、研究科目、自由選択の科目群より構成されています。

(1) 専攻共通（特論）

本専攻の必修科目として開設します。芸術制作と地域の関わりを多角的に考察し、地域における芸術活動の実例考察を通じて、地域における芸術実践の方法論を学びます。

(2) 専攻共通（原論）

本専攻において研究を進める上での柱となる芸術環境の概念について、その基底となる考え方を学び、各自の具体的な研究・制作活動への起点とする科目群です。

(3) 分野特論

各領域の専門的視点に特化した講義科目として開設するものです。これらの科目を履修することで、研究・制作の背景となる思想および批評精神の涵養をはかります。また、専門領域以外の科目も履修できるようにすることによって、領域横断的な研究交流の必要性にも応えます。

(4) 演習科目

本専攻内の領域毎に必修科目として配置される科目です。

「芸術環境演習」、「美術・工芸演習」、「環境デザイン演習」および「超域制作学演習」は1年次配当とし、専ら各自の研究・制作内容の深化をはかるものとします。各自の専門領域に関しての研究・制作の基礎的手法を確認し、表現力や知識を増幅させるとともに、洞察力や分析力、表現力の深化に努めます。

(5) 研究科目

演習と同じく、本専攻内の領域毎に必修科目として配置される科目です。

「芸術環境研究」、「美術・工芸研究」、「環境デザイン研究」および「超域制作学研究」は2年次配当とし、1年次の「演習」科目からの継続性を重視した研究指導を行うとともに、「修士論文」、「修士制作作品および制作研究ノート」または「修士研究活動実施報告書」の設定とその表現手法の確立に主眼を置きます。

(6) 自由選択

必修科目の他に、研究・発表の基礎的手段や実践方法を修得する科目として開講されるものです。

本専攻を修了するためには、次の要件をすべて満たすことが必要です（大学院設置基準による）。要件科目は所属領域・分野により異なりますので、『大学院ハンドブック』で確認してください。

- ・本専攻に2年以上在籍していること。
- ・2017年度以前の入学生は所定の科目を、32単位以上修得していること。2018年度以降入学生は30単位以上修得していること。
- ・必要な研究指導を受けた上で「修士論文」、「修士制作作品および制作研究ノート」または「修士研究活動実施報告書」の審査および面接試験（口頭試問）に合格すること。

カリキュラム構成と修了要件単位数

修了要件 30 〜 32 単位以上	6 単位以上	専攻共通（特論・原論）			
	8 単位以上	分野特論			
		芸術環境研究領域 8単位以上	美術・工芸領域 8単位以上	環境デザイン領域 8単位以上	超域プログラム 8単位以上
	8 単位	演習科目			
		芸術環境研究領域 8単位	美術・工芸領域 8単位	環境デザイン領域 8単位	超域プログラム 8単位
	8 単位	研究科目			
		芸術環境研究領域 8単位	美術・工芸領域 8単位	環境デザイン領域 8単位	超域プログラム 8単位
自由選択					

2017年以前の入学生は、必修科目以外（2単位以上）は、専攻共通原論、分野特論あるいは、自由選択より自由に履修し、修了要件を満たしてください。

1-2. 学部

日本の大学の卒業要件は「4年以上在学し、124単位以上を修得すること」(大学設置基準・第32条)と定められています。大学通信教育については、さらに「124単位のうち30単位以上は、面接授業(スクーリング)により修得するもの」(大学通信教育設置基準・第6条)とされています。これに準じて通信教育部のカリキュラムを下記の通り設置しています。

(1) 総合教育科目

すべて選択制です。卒業までに必要な単位数を修得してください。

(2) 専門教育科目

コース毎に定められた単位数を修得してください。なお、コース毎に必修科目が定められていますので各『コースガイド』で確認してください。

(3) 資格課程

教職課程(中学校教諭1種免許状(美術)・高等学校教諭1種免許状(美術))と博物館学芸員課程を開講しています。

カリキュラム構成と卒業要件単位数

下記のカリキュラム体系と卒業要件単位数は2015年度以降入学の1年次入学生の卒業要件です。編入学生の卒業要件については、お手元の「入学許可証・卒業要件通知」で確認してください。

卒業要件 124単位以上(スクーリング30単位以上を含む)	指定なし	総合教育科目 建築デザインコースは「情報」または「情報基礎(パソコン入門)※」が必修 ※2016年度まで開講		
	60単位以上(建築デザインのみ70単位以上)	専門教育科目		
		芸術学科 芸術学コース 歴史遺産コース 文芸コース 和の伝統文化コース (2014年度以前の入学生は「入学許可証・卒業要件通知」で確認してください。)	美術科 日本画コース 洋画コース 陶芸コース 染織コース 写真コース	デザイン科 情報デザインコース 建築デザインコース ランドスケープデザインコース 空間演出デザインコース
		学部共通専門教育科目 12単位以上	学部共通専門教育科目 20単位以上	学部共通専門教育科目 12単位以上 (建築デザインコースのみ22単位以上)
		学科専門教育科目 コース専門教育科目 48単位以上 うち、テキスト科目 24単位以上 スクーリング科目 12単位以上	コース専門演習科目 40単位	コース専門演習科目 48単位
	登録者のみ履修	資格関連科目		
		博物館学芸員課程	教職課程 (2019年度入学生より募集停止)	臨床美術士課程 (募集停止)

CAP制

1年間に履修できる単位数の上限を設け単位の実質化をはかるため、CAP制を導入しています。年間で適切な履修計画をたて十分な学習時間を確保し、授業内容を着実に身につけるようにしてください。スクーリング科目(Webスクーリング・藝術学舎・資格関連科目除く)は年間24単位が上限です。テキスト科目も含め年間35単位前後、学習の質を保つためにも年間最大50単位以内の履修となるよう計画を立ててください。

2. 総合教育科目

2-1. 学習にあたって

(1) 総合教育科目とは

みなさんに総合教育科目で培っていただきたいことは、良識ある社会人として生きるために必要な基礎的教養とさまざまな知識を互いに関係づけることができる能力です。インターネットが普及した今日の社会において、何かについて知っていることは以前ほどの価値をもちません。携帯型端末を使って検索すれば必要な情報をいつでもどこでも入手できる環境が世界のあちこちで急速に整備されつつあるからです。

これからの世の中で求められるのは知識を断片的に蓄積することではなく、いろいろな知識を1つの体系へと構造化する能力です。そのための軸となる思考方法を養うことができるのが総合教育科目です。そのために人文・社会・自然といった領域に属する学問をバランスよく取り揃えています。

(2) 3つのカテゴリー

知識をたんに寄せ集めるのではなく、それらを整理し関連づけるための思考方法を身につけるために、総合教育科目には3つのカテゴリーを用意しました。

1つ目は「自律的な市民として必要な表現能力や考え方を学ぶ」ための科目群です。具体的には、言葉を使った自己表現に必要な文章力や論文作法、外国語を用いたコミュニケーション能力、体と心を調整する方法、論理的思考方法、社会生活の土台となる日本の憲法などについて学びます。例えば、これまであまり文章を書いた経験がない方はぜひ「ことばと表現」を履修してください。さらに、ものごとを観察するための方法や見たものを表現する能力を、デッサンをとおして身につけるための科目があります。

2つ目は「さまざまな学問分野の概要を学ぶ」科目群です。ここに含まれる科目では各学問分野のあらましやそれらが直面している今日的な課題を学ぶことが目的となります。政治・経済・歴史・心理などの社会科学に属する学問、あるいは哲学・宗教といった人文学に含まれる学問、生態学のような自然科学に属する学問を用意しています。また伝統芸能が醸成してきた多様な技について理解し考察するための能力を身につける科目もあります。

3つ目のカテゴリーは「人が暮らす場所のあり方を学ぶ」ための科目群です。さまざまな地域の歴史と地理的・文化的な特徴を知ることによって、各地の風土に応じて形成されてきたそれぞれの芸術環境について学び、自然と人間とのかかわりあいを地域という単位から分析する方法を身につけます。3つのカテゴリーとそれぞれに含まれる各科目の関係についてはカリキュラムマップで確認できます。

(3) 学習の進め方

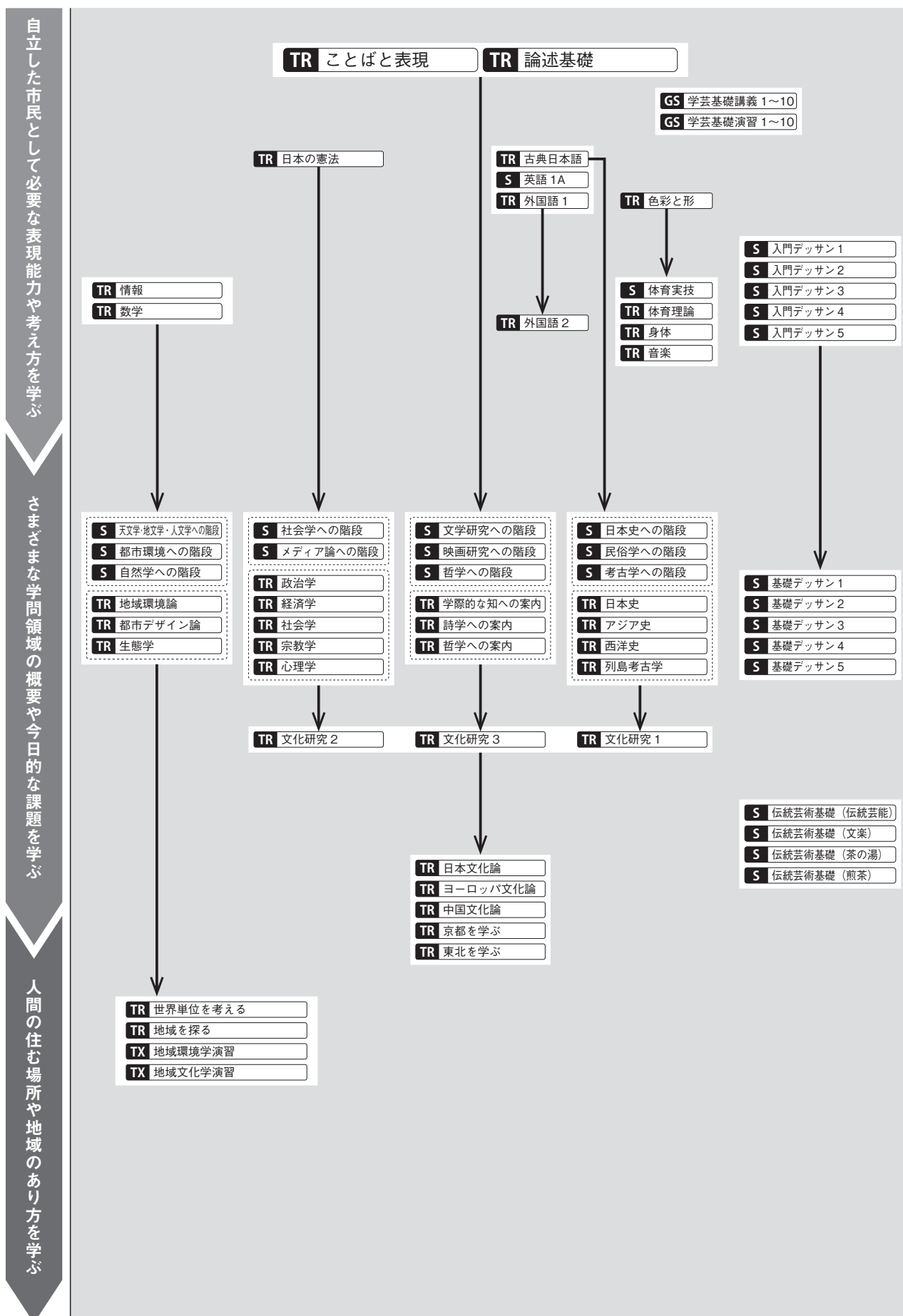
各科目には関連性や共通項があります。カリキュラムマップには、それらが図示されています。シラバスに書かれている「科目概要と到達目標」もしっかりと読んで、何をどのような順序で学び、どんな能力を身につけるのか、明確に自覚した上で学習計画を立てることが大切です。そして定期的に学習歴を振り返り、反省と復習を繰り返すことによって、学びを自己管理しましょう。

総合教育科目は専門教育科目の学びと決して無関係ではありません。総合教育科目はさまざまな知識を体系化するための座標軸、あるいは専門教育科目の知識を他分野の学問と関係づけ、それを俯瞰するための視点を育んでくれます。特定分野について深く学ぶ各コースの学びの中では、しばしば自分の立ち位置を確認するために、こうした視点が必要になります。ぜひ、みなさん積極的に学んでください。

2-2. カリキュラムマップ

カリキュラムの内容と関連性

TW テキスト作品科目 **TR** テキストレポート科目 **TX** テキスト特別科目 **S** スクーリング科目 **GS** 藝術学舎科目



2-3. 科目一覧

各コースで必修科目に定められている科目がありますので、履修科目の選択にあたっては、各コースの卒業要件を確認してください。

科目コード	科目名称	履修形態	単位数	配当年次	T科目課題提出形態	旧科目名／備考
11001	英語1A	S	1	1年次～	—	
11007	体育実技	S	1	1年次～	—	
13035	メディア論への階段	S	1	1年次～	—	
13036	哲学への階段	S	1	1年次～	—	
13037	考古学への階段	S	1	1年次～	—	
13038	民俗学への階段	S	1	1年次～	—	
13039	自然学への階段	S	1	1年次～	—	
13040	天文学・地文学・人文学への階段	S	1	1年次～	—	
13041	都市環境への階段	S	1	1年次～	—	
13042	文学研究への階段	S	1	1年次～	—	
13043	映画研究への階段	S	1	1年次～	—	
13044	日本史への階段	S	1	1年次～	—	
13045	社会学への階段	S	1	1年次～	—	
15038	伝統芸術基礎(伝統芸能)	S	1	1年次～	—	
15039	伝統芸術基礎(文楽)	S	1	1年次～	—	
15040	伝統芸術基礎(茶の湯)	S	1	1年次～	—	
15041	伝統芸術基礎(煎茶)	S	1	1年次～	—	
15028	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)	S	1	1年次～	—	
15029	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)	S	1	1年次～	—	
15030	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)	S	1	1年次～	—	
15031	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)	S	1	1年次～	—	
15032	入門デッサン5(イメージのレッスン)	S	1	1年次～	—	
15033	基礎デッサン1(風景:樹木や建物を描く)	S	1	2年次～	—	
15034	基礎デッサン2(ヌード:裸婦モデルを描く)	S	1	2年次～	—	
15035	基礎デッサン3(コスチューム:着衣モデルを描く)	S	1	2年次～	—	
15036	基礎デッサン4(植物:草花を描く)	S	1	2年次～	—	
15037	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)	S	1	2年次～	—	
18000	ことばと表現	TR	1	1年次～	airU、郵送・窓口	
18001	論述基礎	TR	2	1年次～		
18002	外国語1	TR	2	1年次～		
18003	外国語2	TR	2	1年次～		
18004	古典日本語	TR	2	1年次～		
18005	情報	TR	2	1年次～	airU ※2	
18006	数学	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	
18007	音楽	TR	2	1年次～		
18008	身体	TR	2	1年次～	airU ※2	
18010	地域環境論	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	
18011	生態学	TR	2	1年次～	airU ※2	
18012	都市デザイン論	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	
18013	色彩と形	TR	2	1年次～	airU ※2	
18015	心理学	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	
18016	政治学	TR	2	1年次～		
18017	経済学	TR	2	1年次～		
18018	社会学	TR	2	1年次～		
18019	宗教学	TR	2	1年次～		
18020	列島考古学	TR	2	1年次～		
18021	日本史	TR	2	1年次～		
18022	アジア史	TR	2	1年次～		
18023	西洋史	TR	2	1年次～		
18024	文化研究1	TR	2	1年次～		
18025	文化研究2	TR	2	1年次～		
18026	文化研究3	TR	2	1年次～		
18027	世界単位を考える	TR	2	1年次～		
18028	京都を学ぶ	TR	2	1年次～		
18029	東北を学ぶ	TR	2	1年次～		

科目コード	科目名称	履修形態	単位数	配当年次	T 科目課題提出形態	旧科目名／備考
18030	地域を探る	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口 airU ※2	
18031	詩学への案内	TR	2	1年次～		
18032	哲学への案内	TR	2	1年次～		「哲学と社会の案内」※1
18033	学際的な知への案内	TR	2	1年次～		
18034	日本の憲法	TR	2	1年次～		「憲法」※1
18051	体育理論	TR	2	1年次～		
18052	日本文化論	TR	2	1年次～		
18053	ヨーロッパ文化論	TR	2	1年次～		
18054	中国文化論	TR	2	1年次～		
18055	地域環境学演習	TX	2	1年次～		
18056	地域文化学演習	TX	2	1年次～		
19121	学芸基礎講義1～10	GS	各1	1年次～	—	GS科目は藝術学舎の単位連携科目です。
19122	学芸基礎演習1～10	GS	各1	1年次～	—	

※1 科目名を変更しています。既にこれらの科目を単位修得済みの場合は履修できません。

※2 Web限定科目です。シラバスはairUマイページで確認してください。

3. 学部共通専門教育科目

3-1. カリキュラムマップ

カリキュラムの内容と関連性

TW テキスト作品科目 **TR** テキストレポート科目 **TX** テキスト特別科目 **S** スクーリング科目 **WS** Webスクーリング科目 **GS** 藝術学舎科目

芸術制作について学ぶ

概論および通史を学ぶ

特定専門領域の基礎について学ぶ

S 芸術教養基礎 **S** 著作権を学ぶ **TX** 地域芸術実践 1～2 **GS** 学芸専門講義 1～10 **GS** 学芸専門演習 1～10

専門領域の基礎知識・技術を修得し、表現力を身につける

TW 造形基礎演習 1

TW 造形基礎演習 2

TW 立体造形演習 1

TW 立体造形演習 2

TW 色彩表現基礎

TW 形態表現基礎

TR 美術史（日本）1

TR 美術史（日本）2

TR 美術史（ヨーロッパ）1

TR 美術史（ヨーロッパ）2

TR 美術史（アジア）1

TR 美術史（アジア）2

TR 美術史（近現代）1

TR 美術史（近現代）2

WS 芸術史講義（日本）1

WS 芸術史講義（日本）2

WS 芸術史講義（アジア）1

WS 芸術史講義（アジア）2

WS 芸術史講義（ヨーロッパ）1

WS 芸術史講義（ヨーロッパ）2

WS 芸術史講義（近現代）1

WS 芸術史講義（近現代）2

WS 芸術史講義（日本）3

WS 芸術史講義（日本）4

WS 芸術史講義（アジア）3

WS 芸術史講義（アジア）4

WS 芸術史講義（ヨーロッパ）3

WS 芸術史講義（ヨーロッパ）4

WS 芸術史講義（近現代）3

WS 芸術史講義（近現代）4

TR 美学概論

TR 工芸 1

TR 写真論 1

TR 写真論 2

TR デザイン論 1

TR デザイン論 2

TR 芸術理論 1

TR 芸術理論 2

TX 知的財産権研究

TR 都市概論

TR 住宅概論

TR 建築史 1（近代）

TR 建築史 2（西洋）

TR 建築史 3（日本）

TR 建築環境工学

TR 建築設備

TR 建築材料

TR 建築生産

TR 建築法規

TR 構造力学 1

TR 構造力学 2

TR 造園史 1（日本）

TR 造園史 2（西洋）

TR 環境の保全と計画 1

TR 環境の保全と計画 2

TR ランドスケープデザイン原論 1

TR ランドスケープデザイン原論 2

TR マーケティング概論

TR ブランディングデザイン論

TR インテリア計画論 1

TR インテリア計画論 2

TR 空間構成材料

TR 生活空間デザイン史

3-2. 科目一覧

各コースで必修科目に定められている科目がありますので、履修科目の選択にあたっては、各コースの卒業要件を確認してください。

科目コード	科目名称	履修形態	単位数	配当年次	T、WS科目課題提出形態	旧科目名／備考		
40001	芸術教養基礎	S	1	1年次～	—			
40003	著作権を学ぶ	S	1	1年次～	—			
40501	造形基礎演習1	TW	2	1年次～	郵送・窓口			
40502	造形基礎演習2	TW	2	1年次～				
40503	立体造形演習1	TW	2	1年次～				
40504	立体造形演習2	TW	2	1年次～				
40505	色彩表現基礎	TW	2	1年次～				
40506	形態表現基礎	TW	2	1年次～				
40521	美学概論	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	郵送・窓口		
40522	美術史(日本)1	TR	2	1年次～				
40523	美術史(日本)2	TR	2	1年次～				
40524	美術史(ヨーロッパ)1	TR	2	1年次～				
40525	美術史(ヨーロッパ)2	TR	2	1年次～				
40526	美術史(アジア)1	TR	2	1年次～				
40527	美術史(アジア)2	TR	2	1年次～				
40528	美術史(近現代)1	TR	2	1年次～				
40529	美術史(近現代)2	TR	2	1年次～				
40541	工芸1	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口	「陶芸史」※1		
40546	写真論1	TR	2	1年次～				
40547	写真論2	TR	2	1年次～				
40548	デザイン論1	TR	2	1年次～				
40549	デザイン論2	TR	2	1年次～				
40645	都市概論	TR	2	1年次～	airU ※2			
40646	住宅概論	TR	2	1年次～				
40647	建築史1(近代)	TR	2	1年次～				
40648	建築史2(西洋)	TR	2	1年次～				
40649	建築史3(日本)	TR	2	1年次～				
40650	建築環境工学	TR	2	1年次～				
40651	建築設備	TR	2	1年次～				
40652	建築材料	TR	2	1年次～				
40653	建築生産	TR	2	1年次～				
40654	建築法規	TR	2	1年次～				
40655	構造力学1	TR	2	1年次～				
40656	構造力学2	TR	2	1年次～				
40672	造園史1(日本)	TR	2	1年次～		「造園史」※1		
40673	造園史2(西洋)	TR	2	1年次～		「造園史」※1		
40674	環境の保全と計画1	TR	2	1年次～		「環境の保全と計画」※1		
40675	環境の保全と計画2	TR	2	1年次～		「環境の保全と計画」※1		
40676	ランドスケープデザイン原論1	TR	2	1年次～		「ランドスケープデザイン原論」※1		
40677	ランドスケープデザイン原論2	TR	2	1年次～		「ランドスケープデザイン原論」※1		
40678	マーケティング概論	TR	2	1年次～		「マーケティング論」※1		
40679	ブランディングデザイン論	TR	2	1年次～		「マーケティング論」※1		
40680	インテリア計画論1	TR	2	1年次～				
40681	インテリア計画論2	TR	2	1年次～				
40682	空間構成材料	TR	2	1年次～				
40683	生活空間デザイン史	TR	2	1年次～				
41001	芸術理論1	TR	2	1年次～	airU、郵送・窓口			
41002	芸術理論2	TR	2	1年次～	airU ※2			
41003	知的財産権研究	TX	2	1年次～				
41101	芸術史講義(日本)1	WS	2	1年次～				
41102	芸術史講義(日本)2	WS	2	1年次～				
41103	芸術史講義(アジア)1	WS	2	1年次～				
41104	芸術史講義(アジア)2	WS	2	1年次～				
41105	芸術史講義(ヨーロッパ)1	WS	2	1年次～				
41106	芸術史講義(ヨーロッパ)2	WS	2	1年次～				
41107	芸術史講義(近現代)1	WS	2	1年次～				
41108	芸術史講義(近現代)2	WS	2	1年次～				
41109	芸術史講義(日本)3	WS	2	1年次～				
41110	芸術史講義(日本)4	WS	2	1年次～				
41111	芸術史講義(アジア)3	WS	2	1年次～				
41112	芸術史講義(アジア)4	WS	2	1年次～				
41113	芸術史講義(ヨーロッパ)3	WS	2	1年次～				
41114	芸術史講義(ヨーロッパ)4	WS	2	1年次～				
41115	芸術史講義(近現代)3	WS	2	1年次～				
41116	芸術史講義(近現代)4	WS	2	1年次～				
41301	地域芸術実践1	TX	2	1年次～				
41302	地域芸術実践2	TX	2	1年次～				
49021	学芸専門講義1～10	GS	各1	1年次～	—	GS科目は藝術学舎の単位連携科目です。		
49022	学芸専門演習1～10	GS	各1	1年次～	—			

※1 科目名を変更しています。既にこれらの科目を単位修得済みの場合は履修できません。

※2 Web限定科目です。シラバスはairUマイページで確認してください。

4. 総合教育科目、学部共通専門教育科目におけるスクーリング科目

4-1. スクーリングコード/開講日程/申込一覧表

- ・全ての科目を先行募集申込期間に申込受付します。各申込スケジュールはp.51を確認してください。Web申込は13:00申込開始です。
- ・開催地横に■が付く科目は、京都瓜生山キャンパス以外で開講される科目です。
- ・受講料はシラバスをご確認ください。

春期(4・5・6月開講)							
申込開始	スクーリングコード	スクーリング(講座名称)	単位	配当年	開催地	開講日程	定員
先行募集 (3/26～ 3/31)	1100101001	英語1Aa	1	1	東京■	4/20(土)～4/21(日)	40
	1100101002	英語1Ab	1	1	京都	6/1(土)～6/2(日)	40
	1303501001	メディア論への階段a	1	1	京都	4/20(土)～4/21(日)	100
	1303601001	哲学への階段a	1	1	東京■	4/20(土)～4/21(日)	60
	1303801001	民俗学への階段a	1	1	東京■	6/15(土)～6/16(日)	60
	1304101001	都市環境への階段a	1	1	東京■	5/4(土)～5/5(日)	45
	1304201001	文学研究への階段a	1	1	東京■	5/4(土)～5/5(日)	60
	1304301001	映画研究への階段a	1	1	東京■	4/20(土)～4/21(日)	60
	1304401001	日本史への階段a	1	1	東京■	5/4(土)～5/5(日)	60
	1504101001	伝統芸術基礎(煎茶)	1	1	京都	6/29(土)～6/30(日)	80
	1502801001	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)a	1	1	京都	4/20(土)～4/21(日)	36
	1502801002	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)b	1	1	東京■	4/30(火)～5/1(水)	36
	1502801004	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)c	1	1	京都	5/25(土)～5/26(日)	36
	1502801003	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)d	1	1	東京■	6/11(火)～6/12(水)	36
	1502901001	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)a	1	1	東京■	5/14(火)～5/15(水)	36
	1502901003	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)b	1	1	大阪■	6/15(土)～6/16(日)	36
	1502901002	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)c	1	1	東京■	6/18(火)～6/19(水)	36
	1503001001	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)a	1	1	京都	5/4(土)～5/5(日)	36
	1503001002	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)b	1	1	東京■	5/21(火)～5/22(水)	36
	1503101001	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)a	1	1	京都	6/15(土)～6/16(日)	36
	1503101002	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)b	1	1	東京■	6/25(火)～6/26(日)	36
	1503201001	入門デッサン5(イメージのレッスン)a	1	1	京都	5/18(土)～5/19(日)	20
	1503201002	入門デッサン5(イメージのレッスン)b	1	1	東京■	6/4(火)～6/5(日)	40
	1503301001	基礎デッサン1(風景:樹木や建物を描く)a	1	2	京都	4/27(土)～4/28(日)	36
	1503301002	基礎デッサン1(風景:樹木や建物を描く)b	1	2	東京■	5/28(火)～5/29(水)	36
	1503301003	基礎デッサン1(風景:樹木や建物を描く)c	1	2	京都	6/22(土)～6/23(日)	36
	1503401001	基礎デッサン2(ヌード:裸婦モデルを描く)a	1	2	京都	6/29(土)～6/30(日)	36
	1503601001	基礎デッサン4(植物:草花を描く)a	1	2	東京■	4/23(火)～4/24(水)	36
	1503601002	基礎デッサン4(植物:草花を描く)b	1	2	京都	6/1(土)～6/2(日)	36
	4000101001	芸術教養基礎	1	1	京都	5/25(土)～5/26(日)	なし
	4000301001	著作権を学ぶa	1	1	京都	6/1(土)～6/2(日)	75

夏期(7・8・9月開講)							
申込開始	スクーリングコード	スクーリング(講座名称)	単位	配当年	開催地	開講日程	定員
先行募集 (5/17～ 5/25)	1303701001	考古学への階段a	1		東京■	8/17(土)～8/18(日)	60
	1303701002	考古学への階段b	1	1	京都	9/21(土)～9/22(日)	100
	1303801002	民俗学への階段b	1	1	京都	8/17(土)～8/18(日)	100
	1304001001	天文学・地文学・人文学への階段	1	1	京都	8/31(土)～9/1(日)	100
	1304201002	文学研究への階段b	1	1	京都	9/7(土)～9/8(日)	100
	1304301002	映画研究への階段b	1	1	京都	8/10(土)～8/11(日)	100
	1503801001	伝統芸術基礎(伝統芸能)	1	1	京都	7/20(土)～7/21(日)	100
	1502801005	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)e	1	1	東京■	8/27(火)～8/28(水)	36
	1502801006	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)f	1	1	京都	9/21(土)～9/22(日)	36
	1502901004	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)d	1	1	大阪■	8/3(土)～8/4(日)	36
	1502901005	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)e	1	1	東京■	9/10(火)～9/11(水)	36
	1503001003	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)c	1	1	東京■	7/9(火)～7/10(水)	36
	1503001004	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)d	1	1	京都	7/27(土)～7/28(日)	36
	1503001005	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)e	1	1	東京■	9/24(火)～9/25(水)	36
	1503101003	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)c	1	1	京都	8/10(土)～8/11(日)	36
	1503201003	入門デッサン5(イメージのレッスン)c	1	1	京都	7/13(土)～7/14(日)	20
	1503201004	入門デッサン5(イメージのレッスン)d	1	1	京都	8/24(土)～8/25(日)	20
	1503201005	入門デッサン5(イメージのレッスン)e	1	1	東京■	9/3(火)～9/4(水)	40
	1503401002	基礎デッサン2(ヌード:裸婦モデルを描く)b	1	2	東京■	7/30(火)～7/31(水)	36
	1503501002	基礎デッサン3(コスチューム:着衣モデルを描く)a	1	2	大阪■	7/6(土)～7/7(日)	36
	1503501001	基礎デッサン3(コスチューム:着衣モデルを描く)b	1	2	東京■	8/6(火)～8/7(水)	36
	1503601003	基礎デッサン4(植物:草花を描く)c	1	2	東京■	7/16(火)～7/17(水)	36

夏期(7・8・9月開講)							
申込開始	スクーリングコード	スクーリング(講座名称)	単位	配当年次	開催地	開講日程	定員
先行募集 (5/17～ 5/25)	1503601004	基礎デッサン4(植物:草花を描く)d	1	2	京都	8/17(土)～8/18(日)	36
	1503701001	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)a	1	2	京都	9/ 7(土)～9/ 8(日)	18
	4000301002	著作権を学ぶb	1	1	京都	7/20(土)～7/21(日)	100
秋期(10・11・12月開講)							
申込開始	スクーリングコード	スクーリング(講座名称)	単位	配当年次	開催地	開講日程	定員
先行募集 (8/17～ 8/25)	1100701001	体育実技	1	1	京都	11/ 8(金)～11/10(日)	80
	1303501002	メディア論への階段b	1	1	東京■	10/12(土)～10/13(日)	60
	1303601002	哲学への階段b	1	1	京都	10/ 5(土)～10/ 6(日)	100
	1303901001	自然学への階段a	1	1	東京■	10/12(土)～10/13(日)	60
	1303901002	自然学への階段b	1	1	京都	11/ 9(土)～11/10(日)	60
	1304101002	都市環境への階段b	1	1	京都	11/23(土)～11/24(日)	45
	1304501001	社会学への階段	1	1	京都	12/14(土)～12/15(日)	100
	1503901001	伝統芸術基礎(文楽)	1	1	大阪■	11/16(土)～11/17(日)	50
	1504001001	伝統芸術基礎(茶の湯a)	1	1	京都	10/13(日)～10/14(月・祝)	25
	1504001002	伝統芸術基礎(茶の湯b)	1	1	京都	10/13(日)、10/16(水)	25
	1504001003	伝統芸術基礎(茶の湯c)	1	1	京都	10/27(日)～10/28(月)	25
	1504001004	伝統芸術基礎(茶の湯d)	1	1	京都	10/27(日)、10/30(水)	25
	1502801008	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)g	1	1	京都	10/ 5(土)～10/ 6(日)	36
	1502801007	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)h	1	1	東京■	10/22(火)～10/23(水)	36
	1502801009	入門デッサン1(静物1:自然物一つを描く)i	1	1	京都	12/14(土)～12/15(日)	36
	1502901006	入門デッサン2(静物2:自然物と人工物を描く)f	1	1	大阪■	11/ 2(土)～11/ 3(日)	18
	1503001006	入門デッサン3(静物3:自然物と人工物のパースを描く)f	1	1	京都	11/16(土)～11/17(日)	36
	1503101004	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)d	1	1	京都	10/ 5(土)～10/ 6(日)	36
	1503101005	入門デッサン4(ヌード・クロッキー)e	1	1	東京■	10/29(火)～10/30(水)	36
	1503201006	入門デッサン5(イメージのレッスン)f	1	1	京都	12/ 7(土)～12/ 8(日)	20
	1503301004	基礎デッサン1(風景:樹木や建物を描く)d	1	2	京都	10/19(土)～10/20(日)	36
	1503401003	基礎デッサン2(ヌード:裸婦モデルを描く)c	1	2	京都	10/12(土)～10/13(日)	36
	1503401004	基礎デッサン2(ヌード:裸婦モデルを描く)d	1	2	東京■	11/19(火)～11/20(水)	36
	1503501003	基礎デッサン3(コスチューム:着衣モデルを描く)c	1	2	東京■	11/26(火)～11/27(水)	36
	1503601005	基礎デッサン4(植物:草花を描く)e	1	2	東京■	10/ 1(火)～10/ 2(水)	36
	1503601006	基礎デッサン4(植物:草花を描く)f	1	2	京都	11/30(土)～12/ 1(日)	36
	1503701002	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)b	1	2	東京■	10/ 8(火)～10/ 9(水)	36
	1503701003	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)c	1	2	京都	11/23(土)～11/24(日)	18
	1503701004	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)d	1	2	東京■	12/10(火)～12/11(水)	36
冬期(1・2・3月開講)							
申込開始	スクーリングコード	スクーリング(講座名称)	単位	配当年次	開催地	開講日程	定員
先行募集 (11/17～ 11/26)	1304401002	日本史への階段b	1	1	京都	2020/1/18(土)～2020/1/19(日)	100
	1503501004	基礎デッサン3(コスチューム:着衣モデルを描く)d	1	2	大阪■	2020/1/18(土)～2020/1/19(日)	36
	1503701005	基礎デッサン5(イメージを自由に描く)e	1	2	京都	2020/1/25(土)～2020/1/26(日)	18

コース専門教育科目

コース専門教育科目(芸術学科は学科専門教育科目含む)のカリキュラム・開講科目一覧等については、所属コース別に配付している『コースガイド』に掲載しています。

